

温泉成分分析のご案内

＜温泉法に基づく登録分析機関＞ 平成14年4月4日登録（福岡県第1号）

日本人にとって、温泉は、古くから保養、療養の場となり親しまれています。このような温泉資源の保護や、温泉成分の情報提供の強化を目的とし、平成19年4月25日に公布された、温泉法の一部を改正する法律においては、温泉成分の定期的（10年ごと）な分析の義務付け等が盛り込まれました。この改正法の施行期日は平成19年10月20日からです。したがって、前回の成分分析の実施日が平成12年1月1日以前の温泉については、最初の分析期限を平成21年12月31日とすることが、改正法において決まっています。

当協会は、昭和59年から日本各地の温泉成分の分析試験を行っております。さらに、施設の維持管理のためのレジオネラ菌検査や、発生ガスの採取分析、温泉配管に付着するスケールの成分分析も行っております。また、ラドン分析を含む全項目の検査ができる数少ない分析機関でもあります。

[温泉水や浴槽水に関するご相談を無料でお受けしております。](#)

お気軽にお問い合わせ下さい。

■温泉とは...

地中から湧出する水の温度が [25℃以上](#)あるか、下記の [19種の物質のいずれか一つ](#)が基準を満たしていれば温泉となります。これらの条件を満足しないと温泉と称することはできません。

項目	基準（1kg中の含有量）
溶存物質（ガス性のものを除く。）	1000mg以上
遊離炭酸（CO ₂ ）	250mg以上
リチウムイオン（Li ⁺ ）	1mg以上
ストロンチウムイオン（Sr ²⁺ ）	10mg以上
バリウムイオン（Ba ²⁺ ）	5mg以上
総鉄イオン（Fe ²⁺ 、Fe ³⁺ ）	10mg以上
マンガン（Ⅱ）イオン（Mn ²⁺ ）	10mg以上
水素イオン（H ⁺ ）	1mg以上
臭化物イオン（Br）	5mg以上
ヨウ化物イオン（I）	1mg以上
フッ化物イオン（F）	2mg以上
ヒ酸水素イオン（HAsO ₄ ²⁻ ）	1.3mg以上
メタ亜ヒ酸（HAsO ₂ ）	1mg以上
総硫黄（S）	1mg以上
メタホウ酸（HBO ₂ ）	5mg以上
メタケイ酸（H ₂ SiO ₃ ）	50mg以上
炭酸水素ナトリウム（NaHCO ₃ ）	340mg以上
ラドン（Rn）	20x10 ⁻¹⁰ Ci以上
ラジウム塩（Raとして）	1x10 ⁻⁸ mg以上



■分析のご案内■

1. 温泉中分析

温泉法に基づく温泉利用申請に必要な分析です。

現地での調査があるため当協会職員がお伺いします。

項目：前面の一覧の項目全部

※ラドン分析の有無は、選択する事ができます。

2. 温泉小分析

温泉であるかどうか確認するため、項目を絞って行う分析です。試料2Lを当協会までお持ちいただくか、お送りください。

※ただし、温泉利用許可申請には利用できません。

項目：知覚的試験、水素イオン濃度（pH）、蒸発残留物、塩化物イオン、硫酸イオン、炭酸類、ナトリウムイオン、カルシウムイオン、フッ化物イオン、メタケイ酸

3. 分析料金

区分		料金（金額は税込です）
温泉中分析		¥97,200（ラドン含む）
		¥72,360（ラドン含まず）
温泉小分析		¥29,160
ラドン分析		¥24,840
公衆浴場における水質検査	原湯、原水、 上り用湯、上り用水	¥20,736
	浴槽水	¥22,788

※温泉中分析には現地調査費用が別途かかります

※ラドンは、地域の地質により検出の有無が予想できます

※飲用水供給設備に必要な検査等、ご相談承ります。

4. その他の分析

- ・温泉水の飲用適合検査
- ・公衆浴場、入浴施設水質分析（レジオネラ菌分析等）
- ・温泉井のポンプ、配管に付着したスケール分析
- ・温泉等掘削に伴うガス分析（メタン、硫化水素など）
- ・源泉と浴槽水などの成分対比分析

■関連業務のご案内■

- ・建設工事等に伴う源泉への影響調査
- ・地下水挙動調査（地下水トレーサー調査、地下水・温泉水の化学的特性調査、地下水年代測定）



一般財団法人

九州環境管理協会

〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1

TEL 092-662-0410 FAX 092-662-0411（代表）

TEL 092-662-0964 FAX 092-662-0990（調査分析部）

e-mail:syougai@keea.or.jp http://www.keea.or.jp

調査・分析関係 : 調査分析部 調査課
料金・見積関係 : 総務部 渉外課